品川消防署からのお知らせ

注意！高齢者の入浴中の事故

今年に入って１週間で、入浴中の事故が５件発生し、うち2名の方が亡くなりました！（品川消防署救急隊扱い）

平成２６年中、品川消防署管内の**浴室内で発生**した救急事故は**９８件**（前年比４件増）で、そのうち**寒い季節（１１～１２月）に２７件発生**しています。また、６５歳以上の**高齢者が５８件と最も多く**、重症が１１件、亡くなられた事故が１３件も発生しています。

お風呂の事故を防ぐために

- 湯温は**39～41℃くらい**で長湯をしない。
- 脱衣場や浴室の**室温が低くならないように**工夫する。
- **食事直後や深夜**に入浴しない。
- 気温の低い日は**夜早めに入浴**する。
- 心肺の慢性疾患や高血圧症をもつ人では**半身浴**が望ましい。

【出典：東京都健康長寿医療センター研究所 HP～高齢者の入浴事故はどうして起こるのか？～ー特徴と対策ー】

ご家族のみなさまへ

ご高齢のご家族が入浴する際は、こまめに声をかけるようにしましょう。

◆お問合せ◆
品川消防署
03-3474-0119